



心

高幡会だより

こころ 48 2016.7



私達は、地域において必要とされる 病院・施設・事業所を目指します。



日本医療評価機構認定病院 大西病院 <http://www.oonishi-hp.or.jp/>

涼をもとめて行ってきました



梅雨明けの猛暑のなか、涼をもとめて、安居溪谷 飛龍の滝に出かけてみました。

鮮やかな初夏の新緑と透き通る水、滝からのマイナスイオン効果でリフレッシュできました。

(職員有志)

業務成果発表会

5月14日(土) 業務成果発表会が行われ、1年間の各部署の目標の成果を発表しました。



部署の目標と取り組みの成果発表を一同に会して聞く機会はなかなかなく、ゆえに発表のテーマを選んだ理由や着眼点、そしてどのようなアプローチや切り口で取り組んだのか、とても興味深いものがありました。質疑応答では、ときに厳しい意見もありましたが、第三者の目や門外漢の部署からの意見を聞くことができる新鮮かつ貴重な場でもあります。



様々な発表がありましたが、高幡会職員が、目標に向かって努力し、高幡会の一員としてより良いものを目指す姿勢が基本である事を改めて実感する事ができました。

大西病院・あけぼの 消防訓練

平成 28 年 6 月 27 日（月） 大西病院・あけぼので、消防訓練が実施されました。
今年は雨が多く館内での実施となりました。

今回は、2 階食堂から出火の想定のもと、館内放送とともに、火災発生、火元確認、初期消火、避難誘導のながれで、避難完了を防火管理者に報告するところまでおこないました。
また今回特に、避難完了報告の前に、人員確認の点呼を実施する事も確認した。



今年度新しく入職した職員を対象に、消火器と消火栓を使用して模擬消化訓練を行った。消火器訓練はあるが、消火栓は初めての職員も多く、ホースの展開からバルブ開閉、消火開始と順番に実施。

「水圧が高くびっくりした」「正確な放水が難しかった」「実際使ってよい経験になった」などの声が聞かれた。



また四万十清流署からは、消火器について基本的な注意事項があった。

「消火器は、いわゆる窒息消化に至らしめる事が肝心、したがってノズルを火に直接向けでも通過するだけ、手前から払うような形で消火器を使うのが正しいやり方」

「消火器は使用期限があり、10 年以上経過したものは消防署では消火器として認めない」

今後も、患者様・利用者様の安全のため、高幡会職員全体の防災意識をより一層高めてまいります。

第21回高幡会研修会/第4回 合同全体研修会

平成28年6月24日（金） 高幡会・高幡福祉会の合同全体研修会が行われました。



当日は、道路崩落にもかかわらず、高幡福祉会から、ほとんどの職員が参加しました。全体での研修会は、職員全体のやる気や前向きな気持ちを高め、医療・福祉の一体感を生みました。

高幡会・高幡福祉会では、このような研修会を毎年2回開催しております。今後もさらに職員全体のスキルアップに努め、患者様・利用者様サービスの向上を目指します。

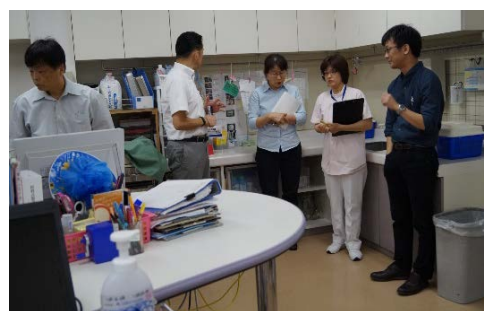
感染制御チーム（ICT）合同カンファレンス

平成28年7月6日（水）

平成28年度第1回 ICT 合同カンファレンスが大西病院にて実施されました。



感染制御チーム（ICT -Infection Control Team-）とは、病院など医療施設において感染管理を担当する専門職によるグループの事



当院の感染制御チーム4名と、高知大学医学部附属病院4名、本山町立国保嶺北中央病院6名が、打ち合わせ後、病棟・中央材料室・外来・薬局の順にラウンドを行いました。

手指衛生の徹底や環境整備（整理整頓・5S）の重要性について話し合い、改めて感染管理における基本の大切さを実感しました。

夏型感染症 手足口病・ヘルパンギーナに気を付けて！

手足口病、ヘルパンギーナは夏期に流行する感染症です。
6月頃から乳幼児を中心に患者数が増え始め、7～8月にピークとなります。

手足口病はどんな病気？

口の中・手・足を中心に水ぶくれを伴う、発疹ができる急性のウイルス感染症です。

- ◆原因 エンテロウイルス
- ◆感染経路 咳やくしゃみなどによる飛沫感染、経口・接触感染
- ◆潜伏期間 3～5日
- ◆症状と経過

手のひら・足の裏などに米粒大の水ぶくれを含む発疹、口の中に口内炎ができます。他に 38℃以下の発熱や食欲不振、のどの痛みなどが見られますが、一般に軽症で、3～7日でおさまります。重症化はまれですが、合併症として急性脳炎や心筋炎があります。

ヘルパンギーナはどんな病気？

突然の高熱と、のどの奥に水ぶくれができるウイルス性疾患で、夏風邪の一種です。

- ◆原因 エンテロウイルス
- ◆感染経路 咳やくしゃみなどによる飛沫感染、経口・接触感染
- ◆潜伏期間 2～4日
- ◆症状と経過

38℃以上の突然の高熱の後、のどの奥に水ぶくれができ、水ぶくれが破れて痛みも伴います。その後 2～4日で解熱し、7日程度で治ります。合併症としては、熱に伴う熱性けいれんと、まれに髄膜炎や心筋炎が生じることがあります。

手足口病とヘルパンギーナとの違い

	熱	発疹
手足口病	37～38℃くらい 発熱しないことも	口の中に水疱ができる 手・足、また全身に広がる
ヘルパンギーナ	38～40℃の高熱	口の中に水疱ができる 破れると潰瘍になり痛みを伴う

症状のある方は早めに医療機関を受診しましょう。



予防法

こまめに手洗い、
うがいを
しましょう。

七夕

7月7日



献立
 散らし寿司
 含め煮
 お浸し
 そうめん汁
 セタゼリー

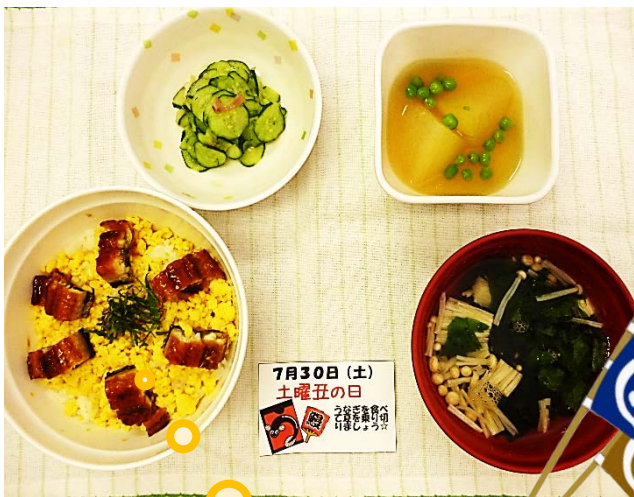


ちらし寿司は天の川をイメージして盛り付けました。

土用の丑の日



7月30日



お品書き
 ・うなぎと卵のそぼろ丼
 ・とうがんの含め煮
 ・酢の物
 ・すまし汁

栄養豊富なうなぎを食べて、暑い夏を乗り切りたいという思いを込めて作りました。



デイサービスひなた便り

ひなたで迎える七夕祭りも今年で3回目になりました。
今年は天候も良く、織姫と彦星も楽しいひとときを過ごすことが出来たでしょうね。



ひなたでも利用者様とスタッフが協力して笹飾りを行いました。
「できないよ。」と言いながらもいざ、こよりを手にされると上手に結び付けていました。
皆様の願い事が叶うといいですね。



第22回 高幡会

夏まつり

大西病院
あけぼの



日時：8月6日（土）PM5：30～
場所：大西病院駐車場



皆様からの「投稿」をお待ちしております。
病院へのご意見・ご質問、広報誌へのご感想
ご意見などをお寄せください。

〒786-0007
高知県高岡郡四万十町古市町6番12号
TEL.0880-22-1191 / FAX 0880-22-1250
✉ e-mail : info@oonishi-hp.or.jp